

令和 7 年度  
長野県高等学校新人体育大会  
剣 道 大 会

# 寒松一色千年別

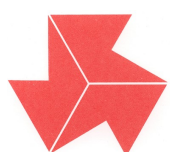
期日 令和 7 年 1 1 月 1 5 日（土） 1 6 日（日）  
会場 長野県立武道館  
主催 長野県高等学校体育連盟  
長野県教育委員会  
共催 （公財）長野県スポーツ協会  
後援 （一財）長野県剣道連盟 佐久市教育委員会  
信濃毎日新聞社  
主管 長野県高等学校体育連盟剣道専門部

---

問い合わせ先 長野県高等学校体育連盟剣道専門部  
担当 東御清翔高等学校 藤原 慎吾  
電話 0 2 6 8 - 6 2 - 0 0 1 4

---

# チャレンジング



## 高校新人大会

挑戦的に・意欲的に・やりがいを求めよう

# 令和7年度 長野県高等学校新人体育大会役員表

名誉会長	長野県知事	阿部 守一
名誉顧問	長野県副知事	関 昇一郎
大会会長	長野県高等学校体育連盟会長	松沢 孝明
大会副会長	長野県高等学校体育連盟副会長	廣田 昌彦
		三輪 元子
		山越 弘
		山岸 明
		倉田 慎司
顧問	長野県高等学校体育連盟 剣道専門部長	三宅 浩一
	長野県教育委員会教育長	武田 育夫
	長野県教育委員会教育委員	酒井 英樹
		矢島 宏美
		峯村 怜子
		島 宏幸
		伴 美佐子
	長野県教育委員会事務局教育次長	松本 順子
	(公財) 長野県スポーツ協会副会長	清水 寛
		小坂壮太郎
		小林 和夫
		武田 育夫
		萩原 清
		林 泰章
		松沢 孝明
	(一財) 長野県剣道連盟会長	二木むつみ
	佐久市長	柳田 清二
参与	長野県観光スポーツ部スポーツ振興課長	井澤 克行
	長野県教育委員会事務局参事兼高校教育課長	柳沢 忠男
	長野県教育委員会事務局保健厚生課長	小池 誠
	(公財) 長野県スポーツ協会理事長	碓井 稔
	(公財) 長野県スポーツ協会専務理事	中村 宏平
	(公財) 長野県スポーツ協会事務局長	堀内 光晴
	(一財) 長野県剣道連盟副会長	藤極 清隆
		塩崎 正昭
		倉石 秀章
		原田 太仁
		常田 政邦
	佐久市教育長	神津 長生
	長野県高等学校体育連盟加盟高等学校長〔氏名省略〕	
大会委員長	長野県高等学校体育連盟理事長	市岡 茂
大会副委員長	長野県高等学校体育連盟副理事長	朝田 将幸
		細田 健司
		鷹野 俊幸
		丸山 靖幸
	長野県高等学校体育連盟剣道専門委員長	藤原 慎吾
委員	長野県観光スポーツ部スポーツ振興課スポーツ振興係長	片瀬 秀一
	長野県教育委員会事務局保健厚生課課長補佐	権田差貴子
	長野県教育委員会事務局保健厚生課専門幹兼総務・学校給食係長	鈴木 郁理
	長野県教育委員会事務局保健厚生課副参事兼課長補佐兼保健・安全係長	佐藤 雅彦
	長野県教育委員会事務局保健厚生課教育主幹兼学校体育係長	出口 哲朗
	長野県教育委員会事務局保健厚生課福利厚生幹兼福利係長	中瀬 恭子
	長野県高等学校体育連盟剣道専門委員	山岸 禅
		西澤 佳志
		本島 尚之
		藤原 一史
	長野県高等学校体育連盟理事〔氏名省略〕	

《表紙文字について》

『寒松一色千年別』（かんしょういっしきせんねんべつなり）

雨風が強く打ちつける日でも、雪がしんと降り寒い日でも、松は常に青々と葉を茂らせている。その姿から、厳しい冬の後には必ず暖かな春がやってくるように、厳しい日々を耐えた経験は必ず大きな成長に繋がっていくという教え。

## 審判・係表

大会長	三宅 浩一					
審判長	榛葉 亨		副審判長	藤原 慎吾		
競技委員長	藤原 慎吾					
競技委員	山岸 禅	藤原 一史	西澤 佳志	本島 尚之	市村 涉	
審判員	飯島 咲季	飯島 涼太	大草 務	門井 誠	河面 佑	
	小坂 美穂	小林 厚志	佐藤 勉	鈴木 英介	竹内 泰久	
	中村あずさ	宮崎 浩	宮本 達也	目須田威彦	柳沢 剛	
	矢野 博之	安部 博文	新井 克巳	高柳 剛士	寶 祐希枝	
	武田 朋大	仁木 良子	丹羽 貴	花村 優斗	細野 雅也	
	松崎 伸哉	富山 萌	若林 康彦	今井 裕敬	小平 紀文	
	後藤 將史	高橋 雅彦	中島 和成	松田 健一	鎌原 央典	
	木下 孝繁	高橋 寛行				
	中体連・剣道連盟審判員					
試合場主任	小林美恵子	山本訓稚薫	井出 豊彦	稲田さとみ	小山 明彦	
	高畑 一仁	中澤 俊樹	吉川 昭晃	武田 英雄		
補助員指導	山岸 禅	西澤 佳志				
	補助員：岩村田 上田 上田西 佐久平総合 佐久長聖 長野日大 野沢南					
会場	西澤 佳志		審判編成	山岸 禅		
竹刀検量	新井 克巳	寶 祐希枝	仁木 良子	花村 優斗	松崎 伸哉	
本部記録	市村 涉	藤原 一史	本島 尚之			
報道	本島 尚之	市村 涉				
会計	西澤 佳志		受付・接待	下里佐智子	富山 萌	
駐車場	細野 雅也	小山 明彦	富山 萌	西澤 佳志	吉川 照晃	
救護	藤澤 信子	長野県高体連剣道専門部				

## 日程（試合順は9頁参照）

### 11月15日(土)・16日(日)

開場（選手）	8：00	※観客入場 8：15～
検量開始	8：10	
審判・監督者会議	8：50～	9：30
開始式	9：50	
競技開始	10：00	※ <u>個人戦終了後、審判会議を実施</u>
表彰式	個人試合・団体試合の各部門終了後に実施	
終了式	各日の最後に実施	

## 以降の大会について

### ●全国高等学校剣道選抜大会長野県予選会について

本大会の男女団体戦の各ベスト16が、令和8年1月11日に長野市（長野運動公園総合運動場総合体育館）で行われる予選会への出場資格を得る。大会終了後に該当校に要項配布。

### ●北信越新人大会について

本大会の男子団体戦の上位4校、女子団体の上位5校が令和8年1月31日～2月1日に富山県砺波市（富山県西部体育センター）で行われる大会に出場する。1チーム3名以上で出場可。

## 試合運営事項

### 1. 競技規則について

(公財)全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則」及び(公財)全国高等学校体育連盟剣道専門部「申し合わせ事項」による。 ※面マスクまたはマウスシールドのどちらかを必ず着用すること。

### 2. 競技方法について

ア. 個人試合・団体試合ともに、トーナメント方式で行う。3位決定戦を実施する。

イ. 試合時間は次のとおりとする。

#### (1) 個人戦

男女とも4分3本勝負、試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行い、先に1本取ったものを勝ちとする。延長戦の試合時間は、4分とする。延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「休息」・「休憩」を交互に繰り返す。休憩時間はおおよそ4分間とし、4分後までに試合が開始できるように準備する。以降これを繰り返し行う。

#### (2) 団体戦

男女とも4分3本勝負、延長なし引き分け。代表戦においては、4分1本勝負。延長戦が継続する場合は、個人戦と同様の対応とする。

### 3. 入場制限等について

ア. 主道場へは、役員、選手、監督、補助員のみ入場できる。選手以外の部員は、ギャラリーで観戦をする。(女子の試合の時間帯に男子の選手は入場しない。逆も同様とする。)

イ. ベンチ(選手席・監督席)への制限は以下のとおりとする。

個人戦…選手・監督のみが入れる。 ※監督不在時の部員の介添えは認めない。

団体戦…選手・補員・監督のみが入れる。

ウ. 監督・顧問・外部指導者は、スーツ(ブレザー)・ネクタイを着用し監督席に入る。

### 4. 試合進行について

ア. 個人戦と団体戦の間に昼食休憩を設ける。休憩時間は試合の進行状況に合わせて大会当日アナウンスする。**審判員は審判会議を実施する。**

イ. 開始式・終了式を行い、開会式、閉会式は行わない。表彰式は各部門終了後に実施する。

ウ. 審判目合せは個人戦2試合終了後、団体戦1試合終了後、試合場ごとに実施する。

※場合によっては、上記以外に目合わせを行うこともある。(2日目も同様)

### 5. 竹刀の検量について(令和6年5月21日全国高体連剣道専門部発「竹刀検量基準」に則る)

ア. 男子( 赤色 ) 女子( 青色 )

イ. 竹刀には校名・氏名を明記すること。模様付鏢・滑り止め加工の柄は使用禁止。

ウ. 彫り・焼印等については竹刀銘・個人名・学校名を認め、それ以外は認めない。

エ. 一人3本までとし、追加は試合当日本部で対応する。

オ. 前 日 ( 被検量者の区分は設けない ) 14時30分～16時00分

1日目(女子個人戦・男子団体戦出場者) 8時10分～ 8時50分(以降は本部対応)

2日目(男子個人戦・女子団体戦出場者) 8時10分～ 8時50分(以降は本部対応)

カ. 男子は第1・2試合場、女子は第3・4試合場にて検量を実施する。前日の検量場所は、当日アナウンスする。

### 6. 足袋・サポーター使用について

ア. 床の接地面に皮・合皮・ゴムは不可。

7. 5人に満たないチームとの試合方法について

ア. 令和7年度 全国高体連剣道専門部 申し合わせ事項 5（5）に従う。

※ オーダー表（帯表）の作成については、4頁参照。

8. 練習場所及び練習時間

ア. 主道場と剣道場にて試合開始前・試合終了後または、決められた時間での実施が可能。

11月14日（金）

主道場： 準備終了後 ～ 17時00分 ※13時より準備開始

剣道場： 終日使用不可

11月15日（土）

主道場： 8時10分 ～ 9時40分 女子選手のみ

試合終了後 ～ 17時00分 翌日の選手のみ

剣道場： 8時10分 ～ 17時00分 女子個人終了までは女子個人と男子団体の選手のみ。以降は制限を設けない。

11月16日（日）

主道場： 8時10分 ～ 9時40分 男子選手のみ

剣道場： 8時10分 ～ 12時00分 男子個人と女子団体の選手のみ

イ. 練習は登録選手のみとする。ただし、個人戦の出場者が1名の学校は、練習相手を1名付けることができる。

ウ. 人が密集している時は、各校・各自譲り合って使用しケガや事故が起きないように、細心の注意を払うこと。

9. その他

ア. 各自・各校でゴミ袋を用意し、ゴミはすべて持ち帰ること。

イ. 下足は各自でビニール袋を用意し管理すること。

ウ. 剣道具等はギャラリー通路、または2階ホワイエに置くこと（座席に置かない）。ただし、盗難・紛失等の責任は一切負わない。貴重品等の管理は各校・各自で行うこと。

エ. 男子の更衣はギャラリーまたは更衣室とする。女子の更衣は更衣室とする。しかし、女子更衣室は混雑が予想されるため、選手はできる限り着替えて会場へ入ることを薦める。

オ. ビデオ撮影については、できる限り2階ギャラリーから撮影をすること。ただし、部員数の少ない学校については、団体戦に限りオフィシャル席や審判員席より後方で、入場資格を持つ者によって撮影することを許可する。※ランプの点灯等に十分注意すること。

カ. 撮影した動画等を無断でインターネットにアップロードすることは、個人情報保護や肖像権の観点から禁止とする。※盗撮防止の注意喚起が長野県高体連より出ています。

キ. 観覧席や駐車場については、4頁を参照すること。

## 《オーダー表の作成》

各学校は団体戦と個人戦の表を作成し、大会当日審判・監督者会議までに本部へ提出すること。

◆団体戦用（B5 用紙を 6 枚使用してメンバー表を作成）

○					
学 校 名	姓	姓	姓	姓	姓

◆個人戦用（B5 サイズ 1 枚で作成）

○
姓
(校名)

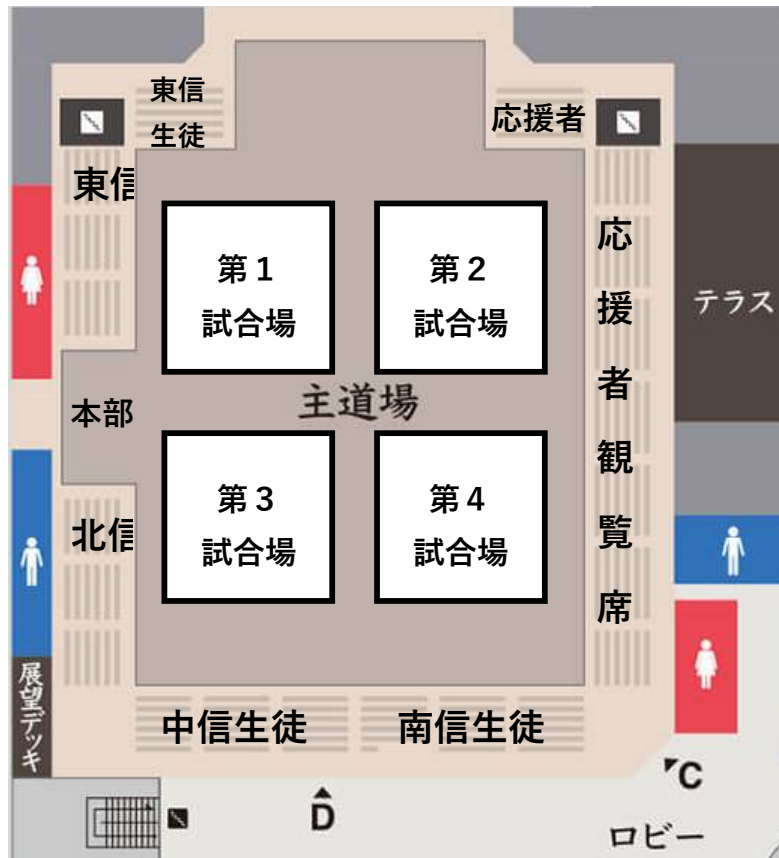
← B5 → ← B5 →

※団体戦・個人戦ともに学校名を男子は黒、女子は赤で示すこと。

※団体戦は左より先鋒・次鋒・中堅・副将・大将の順に記入、選手が 4 名または 3 名の場合は右詰で記入すること。（4 名⇒先鋒が白紙、3 名⇒先鋒・次鋒が白紙）

※個人戦・団体戦ともに、○の位置にトーナメントに振られている番号を記入すること。

## 《会 場 図》



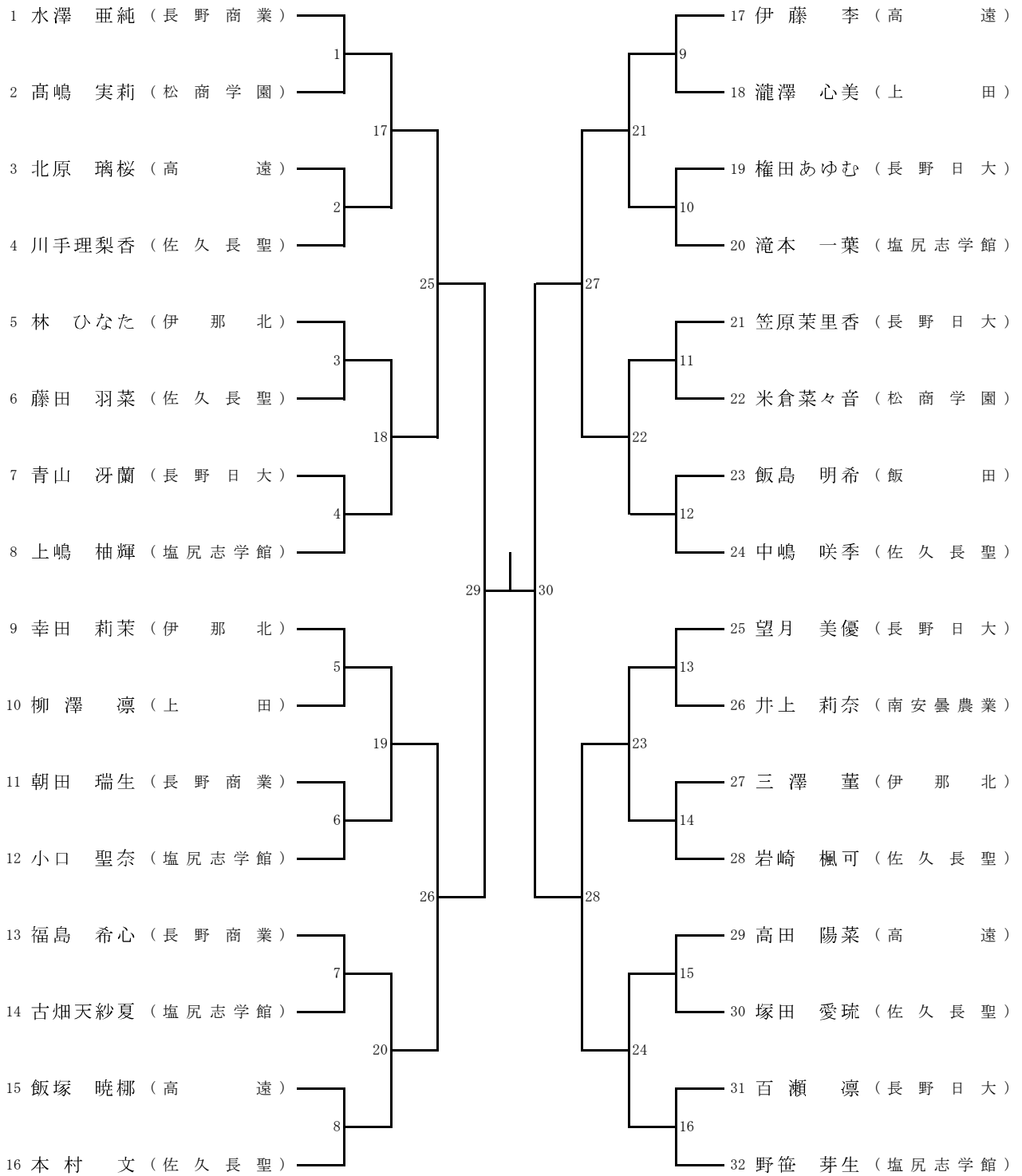
## 《駐 車 場》 ※駐車場案内図は 11 ページを参照

武道館正面にある駐車場は、正面入口側を役員、審判員、監督の利用とし、西側をマイクロバス・観覧者の駐車場とする。駐車場が不足する場合は武道館の北側駐車場および臨時駐車場を利用すること。他団体のために確保してある駐車スペースや、創練センター駐車場は両日利用不可。可能な限り乗り合わせによる来場をお願いします。

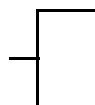
指定された駐車場以外の利用や路上駐車は、近隣の迷惑となるため絶対に止めてください。駐車場内での事故・盗難等のトラブルには、一切の責任を負えません。

交通ルールを守り事故等無いように十分に注意してご来場ください。

# 女子個人戦



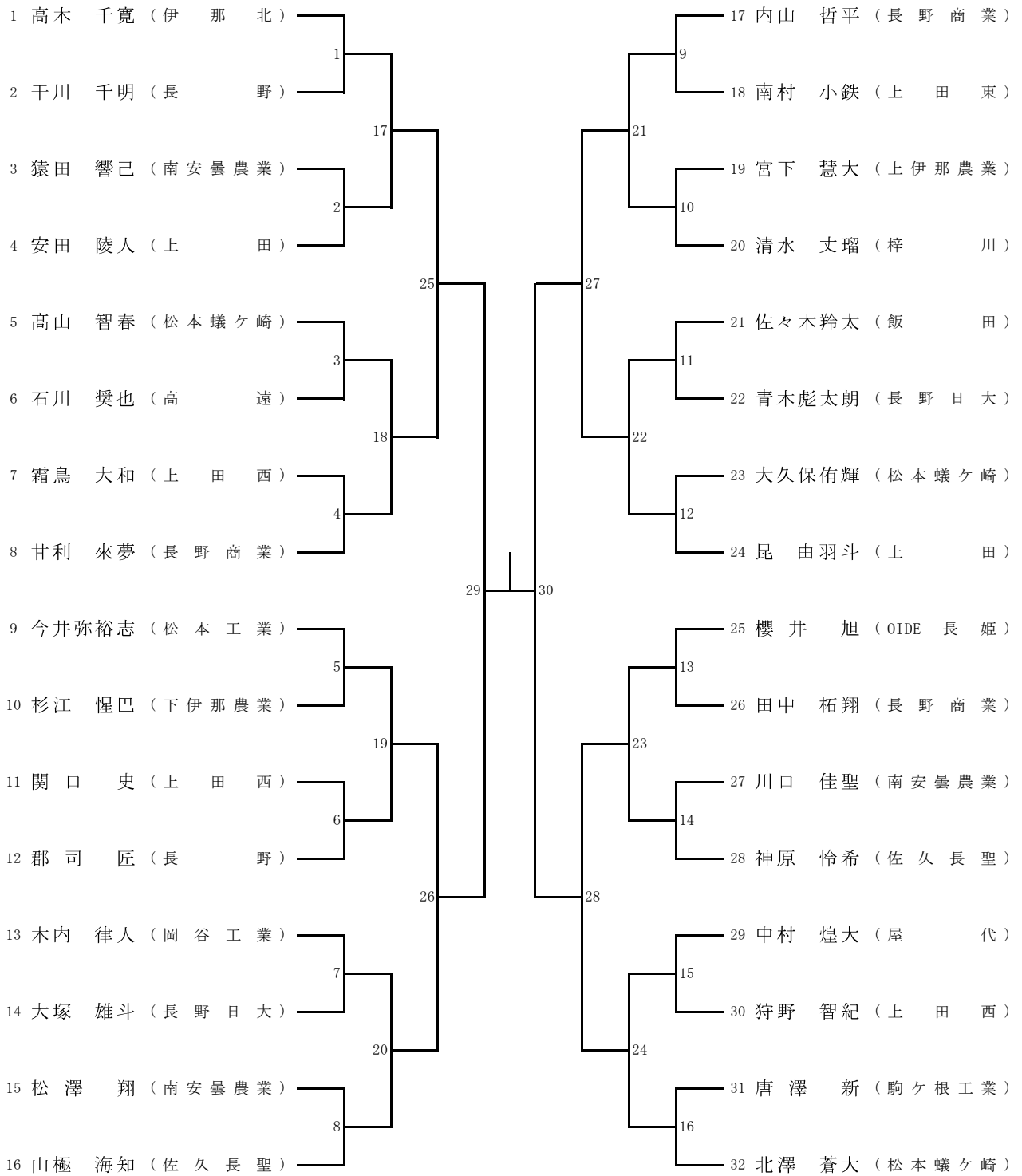
三位決定戦



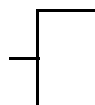
( )

( )

# 男子個人戦



三位決定戦

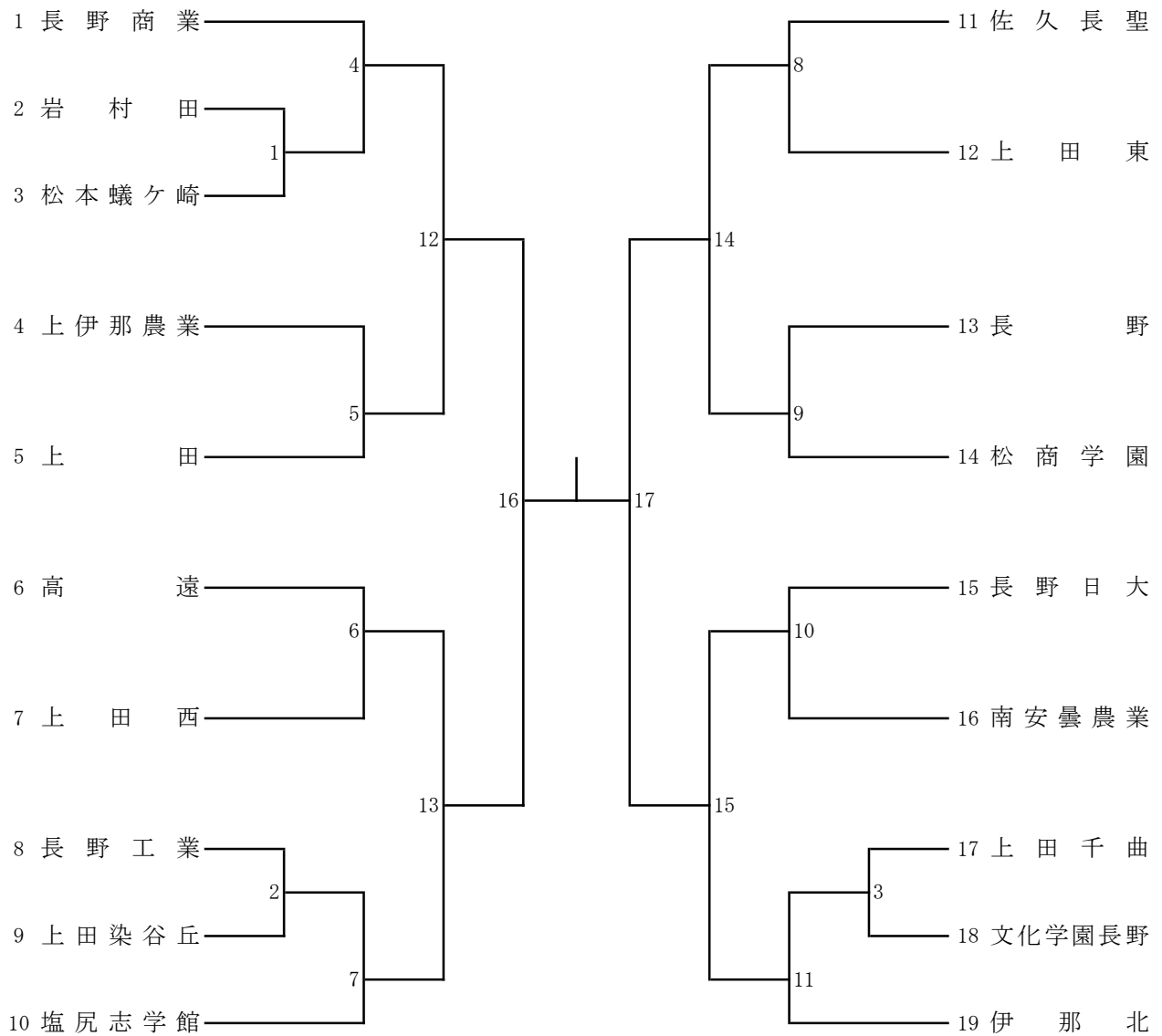


( )

( )



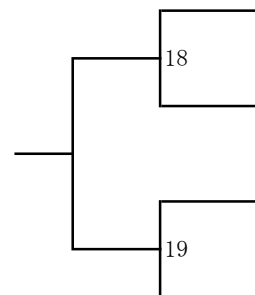
## 女子団体戦



### 三位決定戦

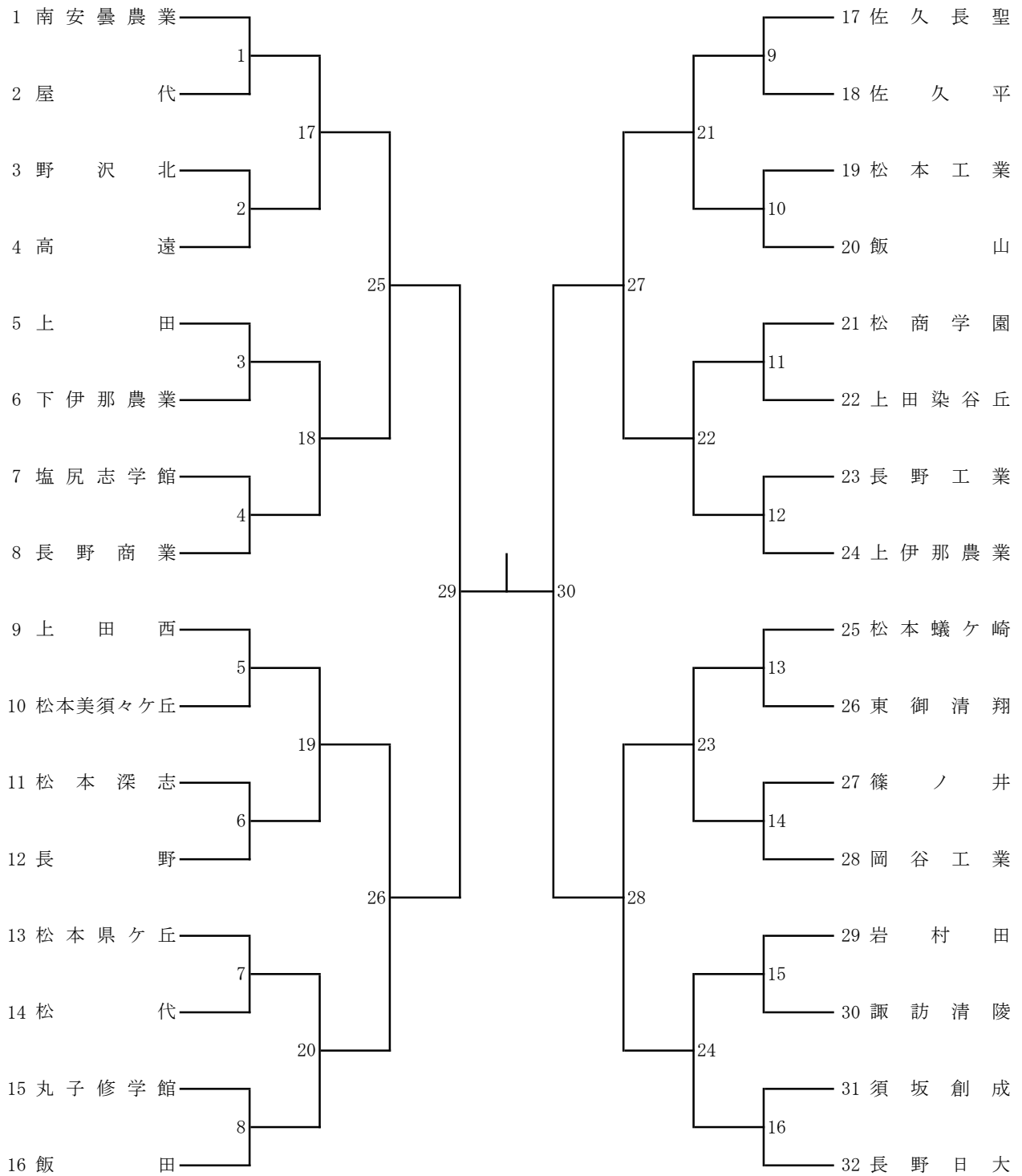


### 五位決定戦



※抽選で組み合わせを決定する。

# 男子団体戦



## 三位決定戦



## 試合進行表

11月15日(土)

	第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場
女子個人	1～4 17・18・25 準決勝29 決勝戦	5～8 19・20・26	9～12 21・22・27 準決勝30 三位決定戦	13～16 23・24・28
男子団体	1～4 17・18・25 準決勝29 決勝戦	5～8 19・20・26	9～12 21・22・27 準決勝30 三位決定戦	13～16 23・24・28

11月16日(日)

	第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場
男子個人	1～4 17・18・25 準決勝29 決勝戦	5～8 19・20・26	9～12 21・22・27 準決勝30 三位決定戦	13～16 23・24・28
女子団体	1・4・5・12 準決勝16 決勝戦	2・6・7・13 五位決定戦18 五位決定戦	8・9・14 準決勝17 三位決定戦	3・10・11・15 五位決定戦19

## 令和7年度 長野県高等学校新人体育大会剣道大会 女子団体名簿

### 女子団体(北信地区)

順位	学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	補員	補員
1	長野商業	木村	星野	永井	福島	水澤	朝田	高橋
2	長野日大	伊藤	望月	百瀬	笠原	嶋田	権田	下条
3	長野			山上	田中	小宮山		
4	長野工業		奥村	戸澤	佐藤	伊藤		
5	文化学園長野			竹内	宮下	廣田		

### 女子団体(東信地区)

順位	学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	補員	補員
1	佐久長聖	川手	中嶋	塚田	岩崎	本村	藤田	
2	上田	神岡	竹花	瀧澤	山岸	柳澤		
3	上田西	滝澤	相澤	竹内	中島	山越		
4	上田千曲	寺嶋	小林	笹平	清水	櫻井	北澤	
5	上田東	雲田	佐藤	山邊	飯島	仁木		
6	岩村田			佐藤	小松	菅沼		
7	上田染谷丘		間島	山崎	竹内	石橋		

### 女子団体(南信地区)

順位	学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	補員	補員
1	伊那北	下島	林	三澤	神	幸田	北原	
2	高遠	伊藤	高田	北原	石川	飯塚		
3	上伊那農業	唐澤	田中	原	井口	今井		

### 女子団体(中信地区)

順位	学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	補員	補員
1	塩尻志学館	小口	古畑	滝本	野笹	上嶋	三澤	林
2	松商学園	木下	米倉	高嶋	宮下	山崎	吉野	横林
3	南安曇農業		石田	磯川	小岩	井上		
4	松本蟻ヶ崎			小田	福井	藤森		

# 令和7年度 長野県高等学校新人体育大会剣道大会 男子団体名簿

## 男子団体(北信地区)

順位	学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	補員	補員
1	長野日大	上原	小野	大塚	土屋	青木	仲	清瀧
2	長野商業	山田	橋爪	田中	内山	甘利	小林	安田
3	長野郡司	中沢	藤澤	市村	蓮見	恩田	干川	
4	飯山	岩下	土舘	矢島	栗原	松島	足立	
5	松代	池田	瀬在	倉澤	吉池	瀧澤		
6	篠ノ井		大下	關崎	廣田	松林		
7	長野工業		山崎	櫻井	若林	山崎		
8	屋代	槌賀	今井	齋藤	中村	小林	三品	杉本
9	須坂創成		矢島	小林	日高	峯村		

## 男子団体(東信地区)

順位	学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	補員	補員
1	佐久長聖	重野	黒岩	関	山極	栗山	神原	米山
2	上田西	関口	塚田	柳澤	霜鳥	狩野	坂口	宮沢
3	上田		安田	加藤	平岡	昆		
4	岩村田	篠澤	井上	柳原	由井	澤田		
5	野沢北	荻原	岳藤	柳沢	上條	楠		
6	上田染谷丘			小林	竹内	島田		
7	東御清翔		渡邊	佐々木	丹羽	兒玉		
8	丸子修学館		鳥羽	細田	春原	小林		
9	佐久平		市川	遠藤	伊藤	菅原		

## 男子団体(南信地区)

順位	学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	補員	補員
1	飯田	勝又	三石	北川	井ノ口	佐々木	久保田	寅本
2	上伊那農業	関	酒井	石川	田中	宮下		
3	岡谷工業	木内	柴	一ノ瀬	蛭間	河西	浅野	
4	高遠			桜井	石川	西村		
5	諏訪清陵			細野	宮崎	須江		
6	下伊那農業	田中	佐々木	杉江	今井	鈴木		

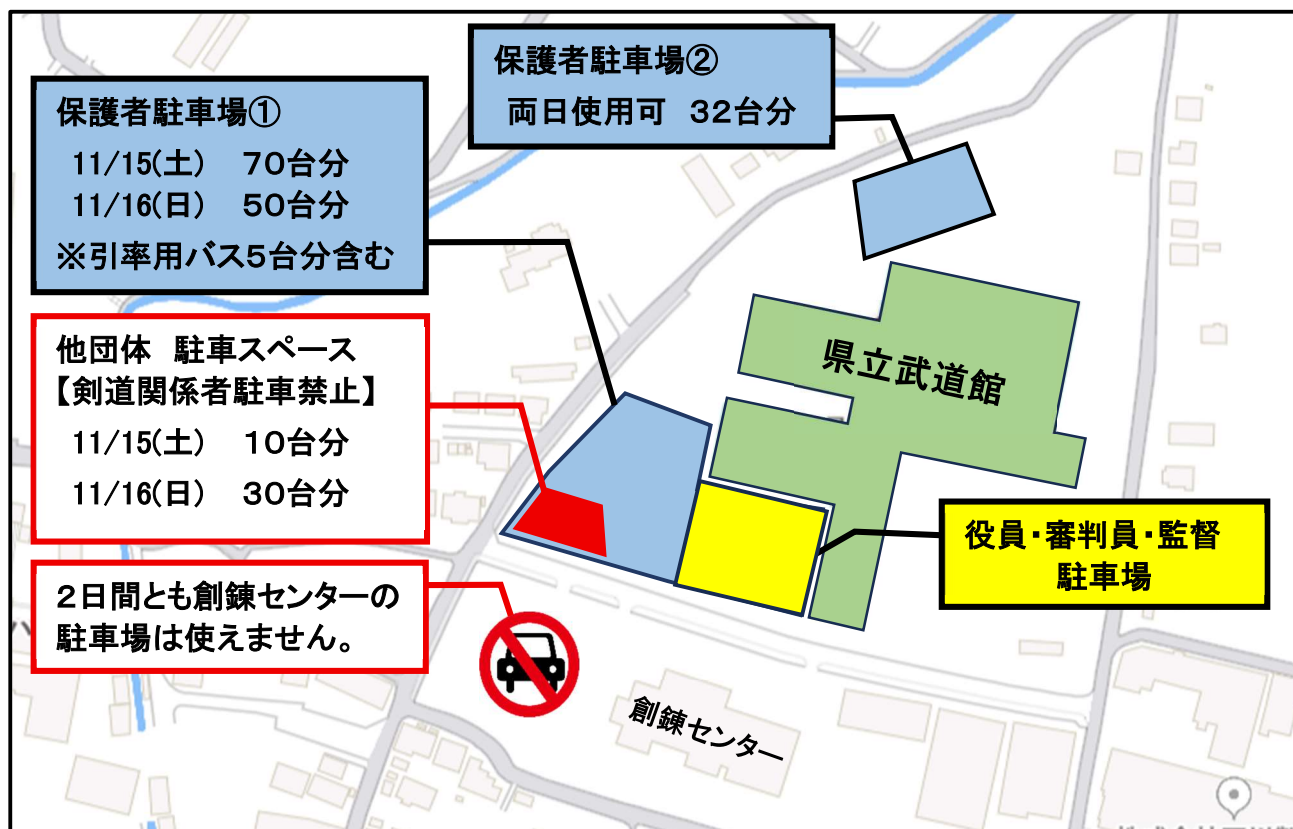
## 男子団体(中信地区)

順位	学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	補員	補員
1	南安曇農業	猿田	野村	松澤	亀井	川口	吉沢	
2	松本蟻ヶ崎	山田	大久保	北澤	高山	植原	安藤	海内
3	松商学園	召田	吉澤	今藤	稲葉	甲斐	水野	谷永
4	松本県ヶ丘		富下	中林	梓本	長濱		
5	松本工業	宮島	田中	今井	中村	林		
6	松本深志			小林	金澤	小澤		
7	塩尻志学館			丸山	我妻	渡邊		
8	松本美須ヶ丘		上條	大藏	二木	降旗		

## 《駐車場案内》



## 《県立武道館周辺拡大》



# 注意！

- 頭頸部や顔面に強い衝撃を受けた時は  
◇**安静にし、すぐに専門医の診察を！**  
◇**本人が「大丈夫」と言っても競技に復帰させない！**

※意識があっても生命にかかわる場合があります

## 頭頸部外傷事故発生時の対応フローチャート

スポーツによる脳震盪は、意識障害や健忘がなく、頭痛や気分不良などだけのこともある。  
後述「スポーツによる脳損傷を予防するための提言」より

### 意識障害の確認例

- 開眼していない
- 話すことができない
- 時・場所・人が正確にわからない
- 外傷前後の事を覚えていない

★運動マヒ  
★筋力低下  
★しびれ  
★異常感覚

★頭痛  
★吐き気  
★気分不快  
★けいれんや普段と違う行動パターン  
★バランステストの異常  
等



頭頸部外傷発生

意識障害  
の有無を確認

なし

頸髄・頸椎損傷  
の疑いを確認

なし

脳震盪症状  
の有無を確認

なし

保護者に連絡して  
家庭で観察

あり

あり

あり

帰宅後異常あり



119番通報  
AEDの手配

呼吸なし・わからない  
頸部の安静に  
留意し  
呼吸の確認

呼吸あり

★心肺蘇生の開始  
★AEDの使用



呼吸、体動などを再評価  
救急隊の到着を待つ

速やかに  
脳神経外科  
を受診

スポーツによる脳震盪は、そのまま競技・練習を続けると、これを何度か繰り返す、急激な脳腫脹や急性硬膜下血腫など、致命的な脳損傷を起こすことがある。一般社団法人日本脳神経外科学会  
「スポーツによる脳損傷を予防するための提言」より

『練習、試合への復帰は慎重に』・・・スポーツへの復帰は慎重にし、必要に応じて脳神経外科専門医の判断を仰ぎましょう。

「セカンドインパクトシンドローム（SIS）」・・・脳に同じような外傷が二度加わった場合、一度目の外傷による症状は軽微であっても、二度目の外傷による症状は、はるかに重篤になることがあること。

フローチャートは、独立行政法人日本スポーツ振興センター「スポーツ事故防止ハンドブック」より  
監修：長野県日体協公認スポーツドクター協議会  
作成：長野県教育委員会事務局スポーツ課学校体育係



「あたま」や「かお」をつよくぶつけたときには、  
**すぐに先生につたえよう！**  
むりをしてうごかずに、その場で休んでいよう！

